



## 春野慶司豊後大野市議 9月議会報告

(豊後大野市議会一般質問・9月9日)



### ● 火葬場の残骨灰の売渡しにかかる一般競争入札の導入について

**【質問】** アンケート調査結果についての確認だが「無回答」及び「どちらでもない」を除いて「賛成」が63.4%、「反対」が9.6%であった。この63.4%と9.6%を足した数値を分母として「賛成」及び「反対」を計算すると「賛成」が86.8%、「反対」が13.2%になる。

**【環境衛生課長答弁】** 本市にとってより最善な方法を選択できるよう努める

今後は、臼杵市野津町が実施したアンケート調査の結果を待つて結論を出したいと考えている。

**【質問】** 農業経営基盤強化促進法について

「人・農地プランから地域計画へ」のスローガンで令和7年3月末までに策定することが義務付けられている地域計画の策定状況はどうなっているのか。

**【農業振興課長答弁】** この地域計画については各種補助事業等を実施する際の要件となることから、本市では、来年度から市内全域で多様な担い手や地域が補助事業等を活用できるよう1つの計画で策定する予定で進めている。現在、計画の策定に向けて認定農業者や集落営農法人、中山間地域集落協定、自治委員などとの協議の場を設けて、幅広く意見を伺っているところである。

## 山野内真人佐伯市議 9月議会報告

(佐伯市議会一般質問・9月10日)

### ● 青山など旧佐伯市周辺部にも温かい手を!

**【質問】** 八幡、西上浦、大入島、青山、木立の5つの地域は、昭和の前半に佐伯に合併した。しかし、これら5つの地域は、旧南部地域と違い、個別の振興計画はなく、実質的に忘れられた地域となっている感がある。堅田は、住宅地としての方向が見込めるが、これら5つの地域について、旧南郡地域と同様に、今後も、ますます元気な地域として発展してもらいたいと考えているか。

**【答弁】** そのように考えている。

**【質問】** 令和6年3月で、合併後19年が経過した。その間の人口減少率は、弥生を除く旧南郡地域が40%前後であるが、大入島は54%で旧南郡をはるかにオーバーし、青山など他の4つの地域も、20%台後半から30%台後半で、旧南郡に迫る。これら5つの地域の活性化のため、旧南郡地域と同様に、それぞれの地域性に着目した具体的な個別の振興計画を作る必要があるのではないか。

**【答弁】** 現時点では、そのような考えはない。

**【質問】** これら5つの地域の活性化のため、例えば、青山振興局、大入島振興局など、地域別の振興局を設置すべきではないか。

**【答弁】** 新たな振興局の創設は考えていない。

